

各位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ B O X # 0 4 5 3

「ネスプ静注用プラシリンジ」の投与方法追加及び販売名変更について



持続型赤血球造血刺激因子製剤「ネスプ静注用プラシリンジ」（協和発酵キリン）は、皮下注の適応が追加となった「ネスプ注射液プラシリンジ」の発売に伴い販売中止となるため、当院での取扱いを「ネスプ注射液プラシリンジ」へ変更します。

「ネスプ注射液プラシリンジ」は、「腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者」に対してのみ皮下注が可能となります。また従来、他のエリスロポエチン製剤からの切り替えでしか使用できませんでしたが、エリスロポエチン製剤未投与患者においても使用が可能となります。

平成22年10月7日（木）より、「ネスプ注射液20、60、120 μ gプラシリンジ」のオーダーを開始します。ただし、静注用製剤の薬剤部の在庫の関係上、製品の変更をお願いする場合がありますが、ご協力の程お願いいたします。「ネスプ静注用20、60、120 μ gプラシリンジ」は、薬剤部の在庫がなくなり次第オーダーを中止します。オーダーの際には、薬品名、規格、手技に注意してください。

また、60 μ g及び120 μ g製剤は、従来品は1mLシリンジでしたが、この度、他の規格に合わせ2.5mLシリンジへ変更となります。

なお、従来より使用している患者での本剤のDO処方は、初回に限りできませんので注意してください。10、30 μ g製剤の変更時には、またお知らせします。

	新製品		従来品	
薬品名	ネスプ注射液20 μ g／1mLプラシリンジ ネスプ注射液60 μ g／0.6mLプラシリンジ ネスプ注射液120 μ g／0.6mLプラシリンジ		ネスプ静注用20 μ g／1mLプラシリンジ ネスプ静注用60 μ g／0.6mLプラシリンジ ネスプ静注用120 μ g／0.6mLプラシリンジ	
外観				
適応	腎性貧血		透析施行中の腎性貧血 *エリスロポエチン製剤から切り替えて使用	
手技	血液透析患者	静注	血液透析患者	静注
	腹膜透析患者及び 保存期慢性腎臓病患者	皮下注又は静注	腹膜透析患者	静注
オーダー	平成22年10月7日（木）よりオーダー開始		薬剤部在庫がなくなり次第取り扱い中止	